



TITLE:

## 机の上の、 もうひとつの相棒

瀬戸 佑美  
神奈川県立小田原城北  
工業高等学校

作ったキッカケ

もうひとつ手があればなあ... と思わずにはいられませんでした

PCでのマウス操作、文字を書くとき、本を読むとき...など、机の上での作業は必ずといっていい程両手が必要になります。例えば読書中にどうしても動いてしまう紙を押さえたいときに、助けてくれるロボットです。何かをしながら作業ができるようになります。

どんなロボット

1

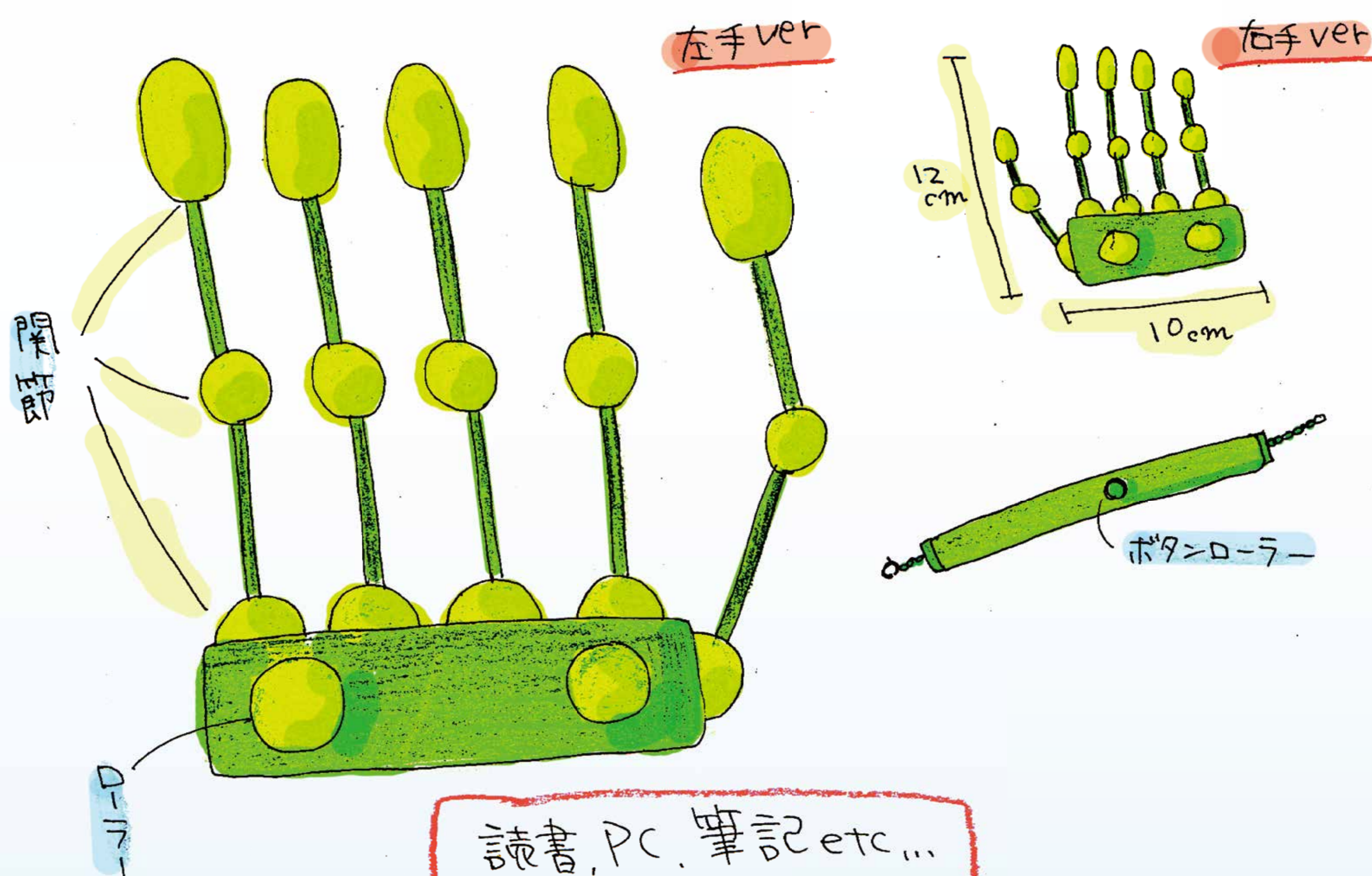
手首にボタン付きのブレスレットをつけ、ボタンを押えながら手を動かすと、指の付け根から先がロボットと連携するしくみです。

2

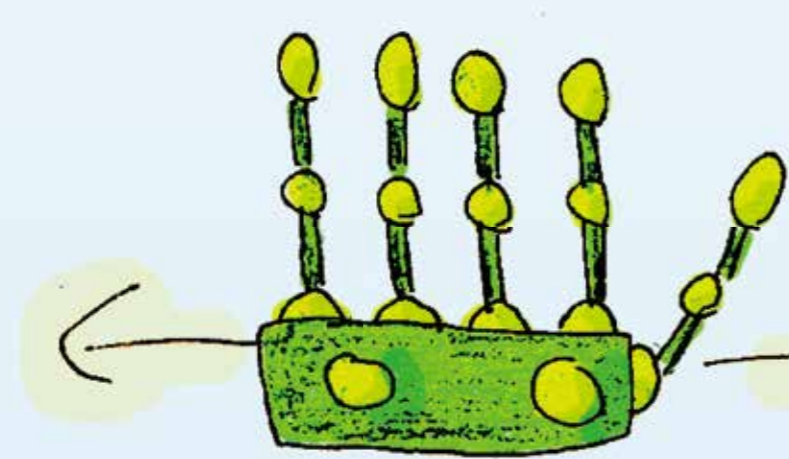
ブレスレットのボタンはローラーのようになっており、抑えたままスライドするとボタンと連動してロボットのローラーも動くので、簡単な位置の移動はロボットが自力でできます。



慣れてくれば、顔の表面でボタンを押え、そのまま肌でスライドしてロボットを動かしたり、そのまま指先を動かしてロボットを操作できるようになれるでしょう。



読書、PC、筆記 etc...  
机のお共に♡



ローラーなので  
360°どの方向にも  
動かせる。

机ボタンを机等に  
押しつけたまま  
スライド

